

2017.12.28

買い物支援ウェブサイト原稿



楠北自治区会



# 楠北自治区会の 買い物支援

楠北を元気にする  
買物バス **フレンド号**  
提供 サールナート(株) 楠北自治区会

①

## 1. 買い物支援の取組み

### (1) 経緯

平成22年12月31日 唯一のスーパーマーケット閉鎖

平成23年2月

連絡調整会議にて

↓ 自治区会に買い物支援要請

- ・スーパーへのテナント、出店再開交渉
- ・アンケート調査

	販売商品	実施場所
①スーパー施設利用の再開	①魚	①スパー跡地
②朝市	②肉	②公民館
③お出かけバス、買物バス	③野菜	③三愛スト7
④移動販売	④パン	

②

### □-1朝市

- ・茶屋の原団地の朝市会場見学、ヒヤリング → 会場設営、運営のノウハウ
  - ・会場検討および交渉 → 会場：三愛スト7前の広場  
駐車場：隣接緒方組駐車場
  - ・魚、肉屋の出店交渉 → 魚、肉は前スーパー出店者
  - ・野菜等販売交渉 → 地元農家8店舗 (地産・地消)
- ①会場設営準備 (クーラー、販売テーブル、テント)
  - ②運営規定準備 (開催日、開催方法、運営費)
  - ③ボランティア募集 (自治区会役員+有志)

⇒ 平成23年5月9日 開始

③

### (2) 実施内容

□朝市 毎週月曜日 9時～ (平成26年度; 10時)



④



室内出店(4年目以降)

⑤

### □-2買物バス

地元企業「サールナート(株)」からの社有車無料提供の申入れ

↓  
サールナート(株)との運営打合せ

↓  
運営方法の提案(運行日、運行時間、運行ルート、誓約書等)

↓  
利用者募集(誓約書提出)

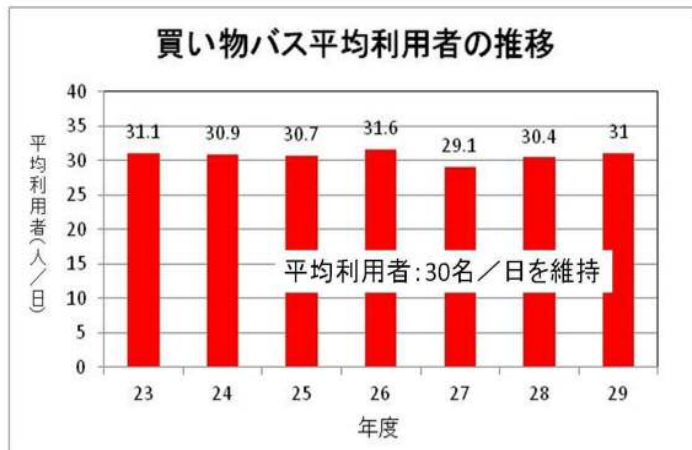
⇒ 平成23年5月19日 開始

⑥



⑦

□買い物バス 毎週木曜日 2往復の運行



⑧



⑨

## 2. 買い物支援の効果

- ①週1日の賑わいの発生と  
賑わい拠点の認知
- ②引きこもり高齢者の解消
- ③買い物支援利用者からの感謝
- ④ふれあいネットワーク事業の充実  
独り住まいの動静確認
- ⑤自治区会役員+有志+出店関係者の団結
- ⑥お互いの顔の見える事業の礎の構築

⑩

## 3. まとめ

- ①楠北地区は買い物支援環境に恵まれている  
→ 周囲関係企業(三愛ストア、(株)緒方組、サールナート(株))、出店者、利用者、スタッフの協力  
**自助、互助、扶助の結集**
- ②協力企業に対する北九州市長感謝状の発行に感謝

⑪

## 【活動の紹介】

放送内容

2015年8月1日(土)



お互いの顔が見える街づくり 楠北自治区会 松尾一四さん

八幡西区・楠北地区で毎週行われている朝市。地域の人のための買い物支援として、また交流の場として重要な役割を果たしています。その立役者が楠北自治区会長の松尾一四さんです。朝市だけでなく、買い物バスの運行や、地域の美化運動、コミュニティセンターの設置などに取り組んできました。実行力の高さと仲間からも厚い信頼を寄せられている松尾さん。その熱い思いが楠北地区を支えています。

⑫